

近畿農政局長賞

やばらやま
矢原山ホタルむら（兵庫県佐用郡佐用町）



ホタルを守る活動



収穫祭での販売

（概 要）

（１）むらづくりの動機・背景

過疎化、高齢化の進展により山間地域による集落の機能低下が懸念されるなか、農村の豊かな自然を資源とした「西播磨ふるさとの風景づくり」事業が推進され、特に高齢化率の高い集落での取り組みが始まった。金子集落のむらづくりへの可能性及び方向性を検討すべく、学識経験者の助言を得ながら、むらづくりの懇談会が開催された。懇談会を行うなかで、集落に元気があるうちに何とかしなければという気運が高まり、集落の資源である豊かな自然を大切にし、地域住民と集落を訪れる人々が共に楽しみ、助け合い、喜びを分かち合う「自然や生き物にやさしい長寿のさと」を目指した矢原山ホタルむら計画を作成し、活動を進めて行くこととなった。

（２）むらづくりの内容

- ・資源である豊かな自然を大切にし、地域住民と集落を訪れる人々が共に楽しみ、助け合い、喜びを分かち合う「自然や生き物に優しい長寿のさと」をめざした計画を作成しむらづくりを進める。
- ・ホタルの繁殖活動は、地域づくり協議会や小学校と連携し集落のみならず地域全体の活性化を推進している。
- ・炭焼、燻製づくりを行う体験ツアー等により、地域資源を活かした都市住民との交流に取り組む。
- ・不足する労働力を補うため町内外から会員を募集したりボランティア等を受け入れ、耕作放棄地の解消や伝統行事の継承に取り組む。
- ・耕作放棄地に野菜やブルーベリー等を植栽し農地の持つ生産力の回復、景観の維持、保全を図る。